

競技会開催における「新型コロナウィルス感染防止対策」他について

松戸市陸上競技協会

競技会に関係されるすべての方に対し、感染リスクを最小限に抑えた競技会活動に参加できる目的です。

予防対策活動に細心のご留意を頂き、大会終了後の体調管理も切にお願い致します。

競技会にご参加される全ての方に、趣旨のご理解と、対策活動へのご協力をお願い致します。

・なお、細かくは、事前に日本陸上競技連盟「陸上競技活動再開のガイダンス」をご覧頂きご確認ください。

日本陸連：陸上競技活動再開のガイダンス資料<<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/>>

・以下の競技会開催に伴う【新型コロナウィルス感染防止対策】に努めますので、ご理解ご協力ください。

【競技会ご参加の全ての皆様方へ】

◎3密回避のために、競技会は無観客とします。競技会に関係する方以外の、競技場入場は許可できません。

◎必ずお持ちください

- | | |
|----------------|--|
| 1、*マスク | ○会場内外で活動していない時、待機座席にいる時も必ず着用。 |
| 2、*体調管理チェックシート | ○(JAAF 様式) 大会当日を含む8日間の検温。全員提出必須です。 |
| 3、*個人用ミニシート | ○3密回避の待機、またストレッチやスタンド外での活動の際にご使用ください。 |
| 4、*個人用タオル | ○水道でのこまめな手指手洗いや消毒の励行をお願いします。 |
| 5、*ゴミ袋 | ○自身のゴミ・廃棄物等、特に飲食物のゴミ・体液付着物は必ずお持ち帰り下さい。 |
| 6、*競技参加同意書 | ○受付時に必ず提出をお願いします。(未成年の方、同意書付チェックシート可) |

◎競技場内で常時着装をお願いします。競技場内の相互確認・再入場に必須です。(当日限り)

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| 1、*リストバンド | ○「体調管理チェックシート」提出済み入場許可者の確認標識。 |
|-----------|-------------------------------|

競技場内では利き手ではない手首、または判然とする身体の位置に着装。

◎競技場内では基本的なソーシャルディスタンス(1~2m)の徹底。

◎競技場内の感染防止に対する指示事項に従っていただけない場合、主催者は会場内への滞在を許可できません。

競技会会場から早急な退場を警告・指示されることを、ご承知おき下さい。

◎競技会終了後、2週間「(JAAF 様式) 体調管理チェックシート」の記録を必ず実施してください。

【競技会参加・競技場入場時の対策について】

*競技場は入場制限があります。必ず受付を通じて下さい。受付は正門前です。

団体受付・個人受付

○団体受付で、競技会申込責任者(団体代表者・個人申込者)は、①申し込み一覧表(所属長確認押印済み)と②参加費振替払込受領証(コピー可)を提出。一般・大学・小学生には、アスリートビブス(ナンバーカード)布を渡します。

○個人受付で、競技会会場への入場許可の確認を、全ての方に実施します。

競技者・顧問・監督・マネージャー等、競技役員・審判員等、主催団体等の関係者以外は入場禁止です。

上記競技場入場者は、全ての方が「JAAF 体調管理チェックシート」の御提出をお願いします。

御提出の方には「確認リストバンド」を配布し装着、競技場内入場許可確認標識証とします。

検温が不確か、また体調不調者等の場合は、その場で検温を実施し、状況により参加入場を許可出来ません。

* 競技会開催会場内感染防止対策について

- 会場内では、競技者と競技役員・競技運営スタッフの動線(通行経路)を区別(指定)しているエリアがあります。
- ゴミ箱はありません。必ず持ち帰りゴミ袋を用意して頂き、競技場入場者は個人で排出した廃棄物・ゴミ類、特に飲食物の容器ゴミ・飲み残し・体液付着物は全て持ち帰ることを徹底してください。
- 競技会場内で、つばや痰(たん)の処理はティッシュペーパー等に自身で処理し持ち帰って下さい。
- 水道に液体石鹼(ポンプ型)を用意し競技者・競技役員等関係者の洗顔・手洗い場とします。
- 競技者控え場所は、陸上競技場内メインスタンド、陸上競技場周辺・周回路木陰とします。
なお、ソーシャルディスタンスを保つとともに、身辺整理と不要なまでの陣地占有は慎んで下さい。
- 競技者更衣室・シャワー室は使用できません。
- 競技者更衣室や競技場内トイレなど、定期的に消毒を実施しますのでご協力ください。
- 常時換気のため役員控え室・記録室他は、常時ドア開放です。荷物は各自で責任を持ち管理して下さい。

* 競技会役員・関係者の方の感染防止対策について

- 3密回避行動・「感染しない」「感染させない」指導を隨時心掛け、飛沫感染防止のための、マスク着用の他フェースシールドや眼鏡・サングラス、使い捨て手袋等、業務時の行動ですぐ着装できる態勢を整えておく。
- 競技運営に必要な用器具は、共用しているもの全て使用前後に適宜消毒を心掛けてください。
- 高齢(原則65歳以上)の方の競技役員の方は、ご自身の御判断をお願いします。特に重症化になりやすい基礎疾患(糖尿病、心不全、呼吸器疾患、高血圧、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方等)のある方は、ご自身の判断で御辞退願います。
- 競技役員の水分・塩分補給は、配布による感染接触を防ぐため出来るだけ各自でご準備ください。
- 競技役員として、医師／保健師／看護師のいずれかが医務室に常駐します。

【競技者の方へ、競技についての感染防止対策について】

* 競技会情報について

- 競技会に関する情報について、特に「感染症対策」が徹底できるようご注意ください。
競技会タイムテーブル・競技注意事項、スタートリスト等競技会前日までに、順次当HPにアップします。
- 競技記録の発表掲示は3密回避のためありません。アナウンス及びWEBでの大会速報のみとする予定です。

* 競技場来場、競技者第1次招集、腰ナンバーカード配付について。

- 個人受付完了後、第1次招集場所は正門を入ってすぐ右の場所。
ただし、3密回避のため次の時間「8：00～8:25」は、臨時に競技場外正門前とする。
第1次招集完了は、競技開始60分前までです。
- 競技場への来場は、3密を防ぐため自分の出場する競技開始時刻の約2時間前を目安として下さい。
 - 個人受付後、第1次招集ですが、アスリートビブス・靴底厚さの確認後、腰ナンバーカードを配付します。
腰ナンバーカードを着装するための【安全ピン等】は、各自で準備して下さい。
腰ナンバーカードは、他人に渡さないで、終了後各自保管し持ち帰って処理して下さい。
 - 競技終了後、各自で競技場退場をお願いします。ミーティング・反省会等を会場内での実施は御遠慮下さい。

* 競技準備(アップ)について

- 競技者のウォーミングアップは、密を避け個別に行い、競技場内走路及び競技場周回路とする。
競技場内では競技役員・マーシャルの指示に従うこと。

*競技二次召集について

- ・競技者は、アスリートビブス(ナンバーカード)を着装、マスクもする。
- 靴底厚さ確認票の貼付確認完了後、5000m・10000m競技者は、出発係より『タグ付き腰ナンバーカード（黒色以外の数字）左腰用』を受け取り着装する。
- この、「タグ付き腰ナンバーカード」は、フィニッシュ後係へ返却する。

- ・1000m・3000m・5000m競技の出場者は、8番倉庫脇の階段よりスタンドと出入りする。
- ・1500m・10000m競技の出場者はフィニッシュ先の1番倉庫脇の階段を利用する。
- ・中央階段は、競技役員専用の階段とする。

*競技場内への入場は、選手または競技役員のみなので、コーチや付き添い・保護者等は入場できない。

○ トラック出場競技者は、競技開始（プログラム記載時刻）10分前までにスタート場所付近に集合する。

第2次招集場所への集合は、3密を避けるために第2次招集開始時刻の3分前を目安にすること。

- 1、スタート位置やフィニッシュ後に留まること短時間とする。
- 2、レース中のマスク着用は義務づけないが、招集中・移動中・待機中はマスクを着用する。但し、マスク着用による熱中症には気をつける。

*ソーシャルディスタンスを確保できる場合、適宜、マスクを取り、マスク内が高温にならないようにする。

- 3、レース後、中継地点での手洗いや消毒・洗顔等を徹底する。
- 4、スタート後方で競技できる衣服になる。ジャージやシューズ等の荷物はスタート後方の係から指示された所定の位置に袋に入れ、コンパクトにまとめること。

- 5、競技場内での発走・試技地点までの移動進行方向については、基本的にトラック走行方向とする。
継走・試技終了後の移動・退場については次の通りとする。

トラック競技はフィニッシュ後、次に示された方法で、各自の荷物を回収、係・マーシャルの指示で退場、各自チームの待機場所に戻る。

*1000m・1500m・3000m・5000m競技者は、発走地点まで8レーン外側を通り、
発走地点まで戻る。

発走地点で自分の荷物を回収し、8レーン外側をトラック進行方向に進み、指示された階段から退場、
各自チームの待機場所に戻る。

*10000m競技者はフィニッシュ後荷物を回収、指示された階段から退場、各自チームの待機場所に戻る。
なお競技終了・退場の際は、特に手指消毒・手洗い・洗顔等感染防止の手順を踏むこと。

*競技終了後の行動について

○会場内での競技者・競技役員・競技運営スタッフの動線(通行経路)を区別(指定)しているエリアがあります。

各々の区別(指定)外への立ち入り・進入は厳に慎み、競技役員・マーシャルの指示にご協力ください。

○競技終了後、自分の荷物を持って競技役員が指示する手洗い場所で洗顔・手洗い後、自陣地へ戻ること。

なお、持参のタオルを使用し共用については特に厳禁とします。

○競技者更衣室・シャワー室は使用できません。

○競技終了後、ミーティングや反省会は自粛し、会場の3密回避へのご協力をお願いします。

○自身の出したゴミ類は全て、お持ち帰り下さい。

○競技者が使用した用器具等、競技役員の審判器具等について、適宜消毒をするので整理整頓をお願いします。

【体調不良の申し出・発見時の対応】

○体調不良・発熱・咳・倦怠感・咽頭痛等で体調管理チェックシート項目に該当する不調を感じる場合は、医務室へ。

当日の行動記録の詳細を記入していただき提出願います。以後は医務室での指示に従ってください。

○ウォーミングアップ・競技中・試技後等の不調者の競技者のケアは、防護体制(マスク、フェイスシールド、使い捨て手袋・プラスチックエプロン等)を整えたスタッフで対応します。

【ご負担お願いについて】

*従来の競技会費用ではありません。

感染防止対策費とし、競技場全入場者一人一日50円をお願いします。

消毒器具(ポンプ式)、消毒液、液体石鹼(ポンプ式)、使い捨てペーパータオル、競技場内入場許可標識票(リストバンド)、フェイスシールド、使い捨て手袋、使い捨て簡易プラスチックエプロン等の感染対策準備費とします。

【個人情報取得の同意】

○個人情報の取得目的に明記

- ・競技運営目的以外に感染症予防対策目的として個人情報を取得する旨の同意すること。

○個人情報の第三者提供

- ・大会主催者が保健所・医療機関等の第三者へ情報を提供することへの同意を取得すること。

○個人情報の保管期間

- ・取得した個人情報は大会終了後少なくとも1か月以上とする。
- ・保管期間を過ぎた当該情報は、適正かつ速やかに廃棄をおこなうとともに、廃棄した証を保管する。

【競技会主催者の免責事項】

以上の「感染しない」「感染させない」ために、その可能性を極力抑えるための対策で競技会運営に臨みます。

さらに、ご不便をお掛けしますが御来場頂いた全ての方の、ご理解ご協力ある行動が不可欠になります。

それでも100%の完全な感染防止は難しいと思われます。

主催者は、競技会に関する全ての方に対し、感染責任を負うことはできない事をご承知頂き、御了承下さい